

明治大学農学部生命科学科 教員公募要領

1 件名	助教(任期付き)の公募
2 専門分野	『生命科学』 生命科学分野の幅広い知識を有すると共に、先端的研究を行うとともに、学部教育に意欲をもつ方の応募を期待します。着任後は生命科学科専門科目及び実習科目をご担当いただく予定です。
3 主要担当科目	「生命科学実験」等。
4 任用資格 ・募集人数	助教 1名
5 任用時期	2025年4月1日
6 勤務形態	常勤(任期付き:着任から2028年3月31日まで(最大で2年間の延長可)) ※生命科学科専任教員の研究室において、教員と連携した研究を遂行する
7 勤務地	明治大学生田キャンパス (小田急線生田駅徒歩12分, 向ヶ丘遊園駅よりバス10分)
8 応募資格	1) 博士の学位を有する方(着任までに学位取得見込みの方も可) 2) 上記の専門分野において研究業績がある方 3) 私立大学の教育・研究に対して十分な理解があり、基礎教育に熱心に取り組むことができ、入学試験に係る業務等にも積極的に貢献できる方 4) 日本語による十分なコミュニケーション能力を有し、上記科目を担当できる方
9 待遇	給 与: 明治大学給与規程に基づく 手 当: 住宅手当, 通勤手当, 期末手当等 社会保険: 厚生年金, 健康保険, 雇用保険 福利厚生等: 大学厚生施設, 各種融資制度
10 募集期間	2024年9月4日～2024年10月4日(必着)

<p>11 提出書類</p>	<p>1) 履歴書(本学指定書式, 写真貼付) ※顔写真は明瞭なものを使用すること。また, 氏名はそれぞれ1ページ目のみとし, 自署および押印の必要はない。</p> <p>2) 業績書(本学指定書式)</p> <p>※項目3 主要研究業績の(1)著書および(2)学術論文については過去5年に限らず全ての業績を記入のこと。著者名は論文に記載された順に原則として全員を載せ, 本人氏名に下線を付ける。なお, 本人が責任著者の場合は下線を二重とする。(3)主要業績の概要については3本以上とする。</p> <p>※項目4 その他の業績の(2)学会発表については, 国内学会と国際学会に分けて記載する。</p> <p>※項目5 その他研究上の活動における特筆すべき事項については, シンポジウム等のオーガナイズ, 招待講演等についても記載する。</p> <p>※履歴書・業績書は以下URLからフォーマットをダウンロードして作成するか, 別のフォーマットでも良いが, 同一の項目について記載すること。記入に際しては, 『履歴書』『業績書』記入上の注意』及び「記入例」を参照のこと。また, 氏名はそれぞれ1ページ目のみとし, 自署および押印の必要はない。 https://www.meiji.ac.jp/koho/recruit/documents.html</p> <p>3) これまでの研究概要と今後の研究に対する抱負(自由形式, 2,000字程度)</p> <p>4) 私立大学における教育に対する抱負(自由形式, 1,500字程度)</p> <p>5) 博士号の取得証明書もしくは学位記のコピー</p>
<p>12 提出先 及び問合せ先</p>	<p>〒214-8571 神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1 明治大学農学部生命科学科 学科長 紀藤 圭治 宛 E-mail: agri_seimei[at]meiji.ac.jp ([at]を@に変えてください)</p> <p>※上記提出書類(1)~(5)を一つのPDFファイルにしてパスワード設定したものを, 添付ファイルで上記メールアドレスまで送付してください。パスワードの連絡方法は応募者にお任せいたします。件名は「生命科学科_応募書類_氏名」とし, 連絡先(郵便送付先, 電話番号, E-mail)をメール本文に必ず明記してください。</p> <p>※メール提出に加え, PDFファイルをCDにコピーしたものを, 上記住所に郵送してください。封筒に朱書きで「教員応募書類在中」と明記し, 簡易書留で郵送してください。</p> <p>※CDの郵送完了をもって書類受付完了とします。提出されたCDは原則として返却致しません。</p> <p>※応募書類により取得する個人情報, 採用者の選考及び採用後の人事・給与・福利厚生に必要な手続に利用するものであり, この目的以外で利用または提供することはありません。</p>

13 選考方法	<p>1) 提出書類により第一次選考を実施します。</p> <p>2) 第一次選考合格者に対し、面接(これまでの研究概要、今後の研究に対する抱負、教育に対する抱負、模擬授業む)等による第二次選考を実施します。</p> <p>※面接の際の交通費および宿泊費は原則として応募者の負担とさせていただきます。</p>
14 備考	<p>1) 明治大学では、『総合知』の創出・活用の推進力となる多様性と包摂性のある社会の実現に向け、ジェンダー、年齢及び海外での研究歴などに配慮した教員組織の整備を目指しています。女性研究者を含め多様な人材の積極的な応募を期待しています。</p> <p>なお、本学では以下のようなワーク・ライフ・バランスの確保を支援する制度が整っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究サポーター制度 (https://www.meiji.ac.jp/koho/diversity/6t5h7p00000pi0fh.html) ・休日授業実施日・入試日等におけるベビーシッター・学外託児所・訪問介護の利用補助 ・内閣府子ども・子育て本部が実施している「企業主導型ベビーシッター利用者支援事業における『ベビーシッター派遣事業』の割引制度 <p>など</p>